



Vol.38



社会医療法人 財団新和会 **人十代病院** www.yachiyo-hosp.or.jp



# ●消化器疾患への対応は、早期発見・治療が力ギ。

現在、日本人の死因の1位を占める「がん」。中でも 全体に占める消化器がんの割合は高く、国民の健康に 大きな影響を及ぼしています。

早期がんから進行がんに移行するまでは数年~十数年かかりますが、進行がんになると半年から1年程で治療が困難になることもあります。そうならないために大切なことは、早期発見・早期治療です。

高齢化の進展に伴ない、今後消化器がんにかかる患者さんの増加が予測されます。このような状況をふまえ、 昨年、当院に新たに「内視鏡センター」を設置しました。 地域の内視鏡診療の中核を担うべく、消化器疾患の検査から診断、治療までを一貫して行う体制を整え、地域の皆様に安全で質の高い医療を提供してまいります。

# ●死亡数が多いがん(2013年/部位別)

|     | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-----|----|----|----|----|----|
| 男性  | 肺  | 胃  | 大腸 | 肝臓 | 膵臓 |
| 女性  | 大腸 | 肺  | 胃  | 膵臓 | 乳房 |
| 男女計 | 肺  | 胃  | 大腸 | 膵臓 | 肝臓 |

出典:国立がん研究センター がん対策情報センター

# ●内視鏡で検査だけでなく、治療も。

内視鏡は先端に小型カメラまたはレンズを内蔵した 太さ1cm程の細長い管を口や鼻、肛門から挿入し、食 道、胃、十二指腸や大腸の内部を観察して、がんなどの 病気の診断・治療を行うものです。機器や技術の進歩に よって現在では応用範囲が広がり、発見された病変をそ の場で切除するなどの処置もできるようになりました。

最近では、消化器の早期がんは「内視鏡的粘膜下層 剥離術(ESD)」という手技により、内視鏡で切除できる ケースが増えています。患者さんの身体への負担が少 なく回復も早いため、当院でも積極的にこうした治療に 取り組み、年々症例数が増加しています。

#### ●内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)



# 内視鏡センターで行う主な検査と治療

# ~食道から大腸までのあらゆる消化器をカバー~

一般上部消化管内視鏡(胃力メラ)・下部消化管内視鏡(大腸力メラ)をはじめ、

小腸・大腸カプセル内視鏡、小腸ダブルバルーン内視鏡などの特殊内視鏡までがそろっており、

あらゆる消化器の検査・治療を行っています。

## 気管支内視鏡(呼吸器内科)

肺がん·肺結核などの精査·診断

#### 上部消化管内視鏡(胃カメラ)

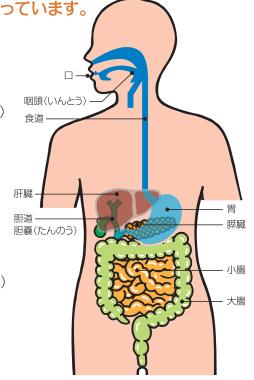
止血術、ポリープ切除術(ポリペクトミー) 内視鏡的粘膜切除術(EMR) 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

内視鏡的食道静脈瘤治療(EIS、EVL)

生検、胃瘻造設術、異物除去

#### 膵臓・胆道内視鏡

内視鏡的逆行性胆膵管造影(ERCP) 内視鏡的逆行性胆管ドレナージ(ERBD) 内視鏡的経鼻胆管ドレナージ(ENBD) 乳頭切開術、乳頭拡張術 結石除去術、金属ステント留置術



# 小腸内視鏡 (小腸ダブルバルーン内視鏡・ 小腸カプセル内視鏡)

止血術 ポリープ切除術(ポリペクトミー) 閉塞部の拡張

### 大腸内視鏡

(大腸カメラ・大腸カプセル内視鏡)

止血術

ポリープ切除術(ポリペクトミー) 内視鏡的粘膜切除術(EMR) 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) 生検、ステント留置術、異物除去

# PICK UP!

## 先進・特殊な内視鏡

## 小腸・大腸カプセル内視鏡

長さ26mm、幅11mm、重量3.7gの超小型内視鏡。内服薬のように飲み込んだ後、蠕動によって消化管を通過しながら内部を撮影していきます。当センターでは名大病院と連携し、いち早くカプセル内視鏡を導入。他の検査で診断のつかない消化管出血などを対象に検査を行っています。

※小腸カプセル内視鏡は2007年1月より保険適用。大腸カプセル内視鏡は2014年1月より一部大腸疾患のみで保険が適用されるようになりました。

#### 小腸ダブルバルーン内視鏡

口もしくは肛門から挿入し、内視鏡の先端についたバルーン(風船)を手元の コントローラーで膨らませたりしぼませたりしながら、内視鏡を小腸の深部へ 進めていきます。バルーン内視鏡の登場で、従来の内視鏡では難しかった小 腸疾患の診断や治療が可能になりました。

#### 超音波内視鏡(EUS)

主に上部消化管(食道、胃、十二指腸)、大腸、膵臓、胆道で使用し、病巣の深さ や広がりの診断のほか、直接内視鏡で観察することが困難な部位の精密検査 に用います。



# 先進の機器と確かな技術で、 安心・安全・より負担の少ない内視鏡診療を提供します。

特 色

# 早期発見・治療を実現するため、迅速に対応します。

1

吐血や下血など消化管からの出血が疑われる場合には、緊急内視鏡検査を行う必要があります。当院は地域の2次救急病院として、24時間体制で緊急内視鏡検査・処置にあたっています。

また、健診により内視鏡での精密検査が必要と判断されたとき、診療所から患者さんの検査依頼を受けたときなど、予約から検査まで1週間以内の実施をめざし、スムーズな対応を心がけています。



特 色

# 患者さんの心身に負担の少ない方法を提案します。

2

当センターで導入している最先端のハイビジョンシステムや拡大内視鏡による検査では、従来より鮮明な画像が得られるようになり、安全性の向上はもちろんのこと、診断・処置時間の短縮化、ひいては患者さんの身体の負担軽減につながっています。

また内視鏡がどうしても苦手という患者さんには、経 鼻内視鏡や鎮静剤(静脈麻酔)の使用も検討します。内 視鏡検査はつらい、苦しいからと敬遠されている方は、 ぜひ一度ご相談ください。

#### 負担軽減のために

上部消化管検査(胃力メラ)では、吐き気の起こりにくい経鼻内視鏡による検査も導入。ただし経口に比べ画質が劣る、検査時間がかかる、処置ができないなどのデメリットもあるため、患者さんによくご理解いただいたうえで使用を提案します。



また下部消化管検査(大腸カメラ)では、お腹の張りが少なく不快感が出にくいガスを使用しています。

特色

# 学会指導医・専門医が的確に診断します。

3

当院は日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本消化管学会の認定施設であり、学会の指導医・専門医をはじめ高度な技術を持った医師がセンターでの検査・治療にあたっています。

また消化器内科を中心に、放射線科、病理診断科、消化器外科の専門医らが連携し、常に患者さんの立場に立って治療法を検討。総合病院ならではの強みを生かした体制で、お一人おひとりの病態にあった最適な治療を速やかに提供します。



検査や治療の際は、専門知識と技術を有した消化器内視鏡技師 の資格を持つ看護師らが介助します。安心してご利用ください。

## 快適に検査・治療を受けていただけるよう、環境も整えています。

4

新館に設置された内視鏡センターには検査室が5室 あり、快適に検査・処置を受けていただくための工夫が 凝らされています。たとえば、前処置からリカバリーまでの工程をセンター内ですべて可能にし、安全性と利便性を確保。広々とした検査室はプライバシーに配慮した設計となっており、利用者がリラックスできるように環境を整えています。



オストメイト対応をはじめ、機能に こだわったトイレも完備しています。

# Doctor's Voice

# 地域のニーズに応えたい、健康を守りたい。 その思いがカタチになった「内視鏡センター」。

副院長/内科部長 小鳥 達也 医師

八千代病院の基本方針である「地域に足りないもの、 必要とされる医療を提供する」を実践するために、当センターには標準的なものから先進・特殊なものまで、多種 多様な内視鏡を整備しています。

たとえば小腸疾患などは、もともと患者さんが少ないために地域で小腸内視鏡を扱う医療機関が少なく、こうしたニーズにどう応えるかが課題となっていました。高齢の方は受診のために遠方まで足を延ばすのは困難ですし、精神的・経済的な負担も大きくなります。そこで当センターでは、特殊な検査・治療にも対応できる機器をそろえ、地域の方々が困らないように医療を提供する体制を整えています。

また、当院の内視鏡診療はこれまで医師の数が少なかったために救急疾患を主体としていましたが、近年は設備が充実して高い技術を持つ医師が加わり、消化器が

んの診断と治療にも力を入れています。

地域でも増加傾向にある消化器がんは、早期治療により高い確率で治癒する可能性があり、そのためには早期発見が重要です。センターでは地域の健診センターや診療所と連携しながら消化器疾患の早期発見・治療に尽力し、地域の皆さんの健康を支えていきたいと考えています。



#### 八千代病院 内視鏡センターでの検査・治療を希望される方

人間ドックやがん検診などで内視鏡検査を希望される方は、健診センターにお問い合わせください。

■八千代総合健診センター/☎0566-98-3367(直通) ■問い合わせ可能な時間/月~金曜日9:00~16:30 第2·4·5土曜日9:00~12:00

腹痛、腹部不快感などの症状がある方は、消化器内科を受診してください。

総合案内/☎0566-97-8111(代表)

■問い合わせ可能な時間/月~金曜日8:30~17:00 第2·4·5土曜日8:30~12:00



# 外来·入院満足度調査 結果報告

当院は「クオリティホスピタル(志の高い病院・質の高い病院・満足度の高い病院)」を目標に掲げ、医療の質とサービスの向上に取り組んでいます。その一環として、年1回実施している外来・入院満足度調査の結果を取りまとめましたので、ご報告いたします。

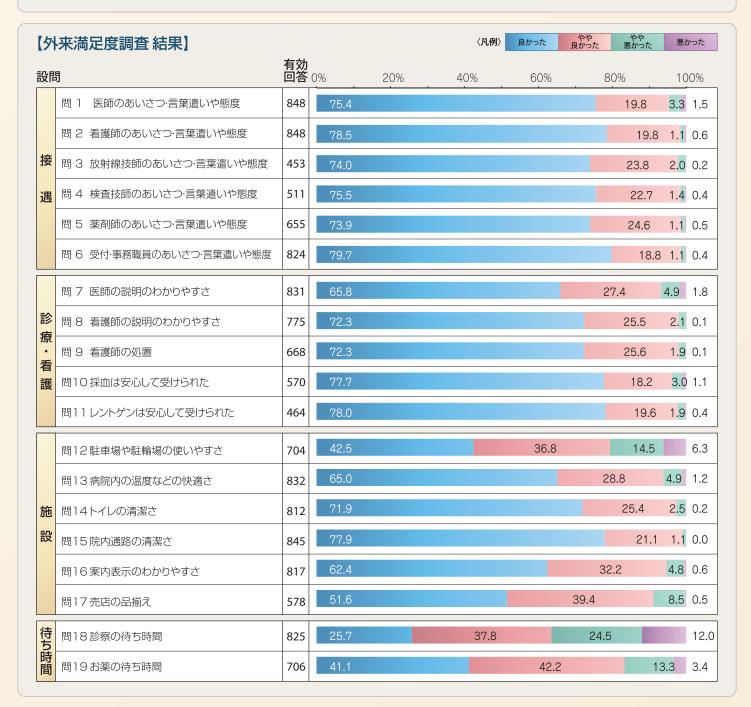
## 【平成26年度外来·入院満足度調査 概要】

■対 象: 外来患者さん、入院患者さん

■調査期間: 外来/平成26年9月1日(月)~3日(水) 入院/平成26年9月1日(月)~14日(日)

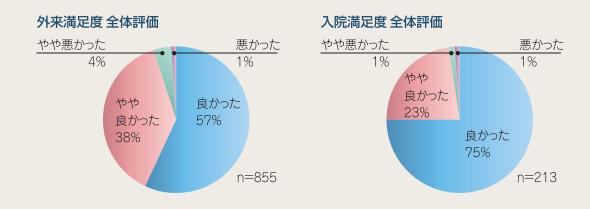
■調査方法: 無記名式によるアンケート

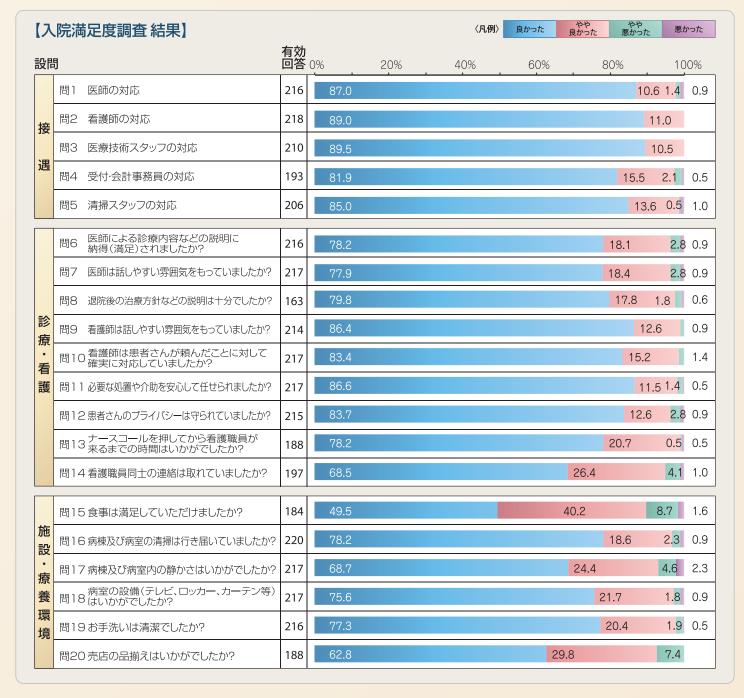
■回収枚数: 外来/859枚 入院/220枚



## 全体評価

今回の全体評価では、外来・入院とも「良かった+やや良かった」の割合が全体の95%以上となり、高い評価をいただき ました。しかし個別に見ると、「駐車場」「待ち時間」など満足度の低い項目もあり、今後改善に取り組んでまいります。 ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。







# 外来・入院満足度調査に寄せられた 皆様の声にお答えします。



# 「授乳室とおむつ替えが <mark>できる場所はありませんか。</mark>」



おむつ替えコーナー

▼救急外来受付前の授乳室

院内には、本館1階と2階の以下の場所に授乳室とおむつ替えコーナーがあり、 診療科を受診されない方でもご利用いただけます。

#### 授 乳 室



#### 本館1階

- ●救急外来 受付前
- ●小児科外来 待合
- 本館2階
- ●産婦人科外来 待合



本館1階、2階のすべて の多機能トイレ内にお むつ替えシートを設置 しています。





# 「いつも駐車場がいっぱいで 困っています。

広くなりませんか。」

新館の増築により病院敷地内の駐車場が狭くな り、ご迷惑をおかけしております。敷地内駐車場が 満車の際は、右図病院外周の駐車場をスタッフが ご案内していますので、ご利用ください。また、現在 病院南側の市営駐車場の立体化工事が進んでお り、完成すれば状況は緩和される見込みです。皆様 には今しばらくご不便、ご面倒をお掛けしますが、 何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

市営駐車場工事期間

2014年12月1日~2015年4月末日



今回の満足度調査の自由意見欄には上記の他にも多数の ご意見で要望をいただきました。貴重なご意見は、職員一同 で共有し、今後の改善につなげてまいります。

また、病院玄関ホールに「みなさまの声」ボックスを設置し

ております。お気づきの点がございましたら投書ください。 いただいたご意見への対応、改善状況につきましては、旧小 児科前に掲示しておりますので、そちらもご覧ください。

病院理念/最善の医療を提供する

標/私たちは、クオリティホスピタルを目指します。

基本方針 / 1) 患者本位の医療

※クオリティホスピタルとは、志の高い病院・質の高い病院・ 満足度の高い病院です。

2) 地域中心の医療 3) 安全先進の医療

モットー/親切 親和 信念

わちょたより

2015 Vol. 38

発行日/平成27年(2015年)2月20日発行 編 集/八千代病院 新聞·広報委員会 社会医療法人 財団新和会 八千代病院 発行人/八千代病院 院長 弥政晋輔 制 作/八千代病院 広報係

〒446-8510 安城市住吉町2-2-7

編集長/米山明彦(内科)

TEL:0566-97-8111(代)

2015.2.2000T